

学校がスタートして1週間あまりが経ちました！！

新年の学校教育活動がスタートして1週間あまりが経ちます。子どもたちは、日々の学校生活を落ち着いて過ごしています。授業では、冬休みの少しのんびりした気分からの切り替えができており、意欲的に授業に参加している生徒がたくさんいます。また、生徒会活動や学級活動では、昨年末に誕生した新生徒会役員、専門委員長・副委員長や、学級の各委員の行動力と思いが起爆剤となり、さまざまな活動が展開されています。新年のスタートとしては、いいスタートが切れています！！

【オミクロン株による感染拡大状況の中】

現在、オミクロン株による新型コロナの全国的な感染拡大は周知の事実です。県内でも過去最大の感染者数となるなど、東京や大阪等の人口密集地域だけの問題ではなくなっています。

そういった中、浅江中学校では、「過度に恐れることなく」、これまで培ってきたノウハウや、正確な情報、明確な根拠に基づいて、「できる教育活動を、できる方法で実施する」としてしています。また、状況の変化にあわせて、すみやかに実施方法の変更等をおこなうことも大切にしています。以下は、実際の活動の一例です。子どもたち、教職員共々、しっかりと感染対策を意識しながら、教育活動を展開しています。

～授業～

教室の換気をしっかり行っています。廊下側の欄間(らんま)4カ所(右下写真矢印)を開けるとともに、反対側の窓を一箇所開け、室内の空気が効率よく循環するようにしています。

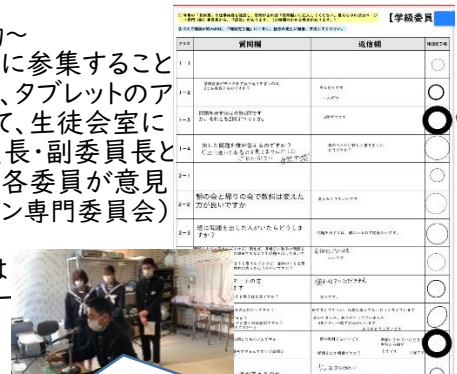
音楽のリコーダー練習や理科の実験などは、「感染リスクの高い活動」になるため、現在、中止にしています。



～生徒会活動～

委員会ごとに参集することができない中、タブレットのアプリを活用して、生徒会室にいる専門委員長・副委員長と各学級にいる各委員が意見交換(オンライン専門委員会)しました。

全校集会は放送とモニターを駆使して実施しました。



したオンライン専門委員会での活用

全校集会の時の放送室。発表者は、ノ一原稿で思いを伝えています(^^)。

～清掃活動～

ずっと実施している「無言清掃」がここでも功を奏しています。落ち着いた雰囲気、呼吸をあげることなく黙々と活動を行っています。それにしても、子どもたちは本当によく掃除をします。



～部活動～

右図のようにできる対策を最大限行うことで放課後に活動することとしています。指導教員もマスクを常時着用して、大きな声を出さないようにしています。

部活動時の感染症対策について

マスク着用で練習すること

5ないの徹底 密集しない・詰め合わせない・発熱しない・発声しない・呼吸が上がらない

学年の交わりをなるべく避ける

活動時間は1時間

雨天活動時は行わない (屋外部活動)

<<< この一週間、教職員の口からでてきた言葉 >>>

- ▷諦めるのは簡単……やめてしまうのは楽……でも、できる方法がないか考えたい。
- ▷まわりが〇〇しているから……ではなく、我々がどうしたいか?何ができるのか?をしっかり考えたい。
- ▷実際に活動したときの子どもの笑顔や充実した表情を見ると、簡単にやめるのではなく、活動できる方法をなんとか模索したい。
- ▷慎重に活動を進めながらも、子どもたちや保護者、地域の方の不安にも目を向け、耳を傾けよう。

etc

日々刻々と状況が変化中、全教職員で知恵を出し合い、思いを共有しながら、子どもたちとともに、二人三脚で教育活動を進めています。まだ先が見通せず、不安も常につきまといいますが、家庭・地域・学校の三者で、思いを共有し、この難局に立ち向かっていければと思います。